

決算特別委員会部局別資料

(令和4年度琵琶湖流域下水道事業会計決算)

琵琶湖環境部下水道課

目 次

1	令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 業務状況	3 頁
2	令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 決算報告書	5 頁
3	令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 損益計算書	7 頁
4	令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 貸借対照表	8 頁
5	令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 剰余金計算書	10 頁
6	令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 剰余金処分計算書	11 頁
7	令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 キャッシュ・フロー計算書	12 頁

1 令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業業務状況

(1) 湖南中部処理区（湖南中部浄化センター）

	単位	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率(%)	備考
処理区域面積	ha	18,806.3	18,593.8	212.5	1.1	
処理対象人口	人	751,918	748,912	3,006	0.4	
管渠延長（※）	km	181.6	181.4	0.3	0.1	うち守山栗東雨水幹線 令和4年度:4.20km、令和3年度:3.95km
水処理能力（日最大）	m ³ /日	294,500	294,500	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	264,274	274,607	△ 10,332	△ 3.8	
処理水量（年間）	m ³ /年	96,460,102	100,231,445	△ 3,771,343	△ 3.8	

(2) 湖西処理区（湖西浄化センター）

	単位	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率(%)	備考
処理区域面積	ha	2,420.7	2,411.2	9.5	0.4	
処理対象人口	人	116,011	115,630	381	0.3	
管渠延長（※）	km	15.8	15.8	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	m ³ /日	52,500	52,500	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	42,828	42,941	△ 112	△ 0.3	
処理水量（年間）	m ³ /年	15,632,383	15,673,344	△ 40,961	△ 0.3	

(3) 東北部処理区（東北部浄化センター）

	単位	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率(%)	備考
処理区域面積	ha	10,411.8	10,106.7	305.1	3.0	
処理対象人口	人	276,970	275,013	1,957	0.7	
管渠延長（※）	km	139.9	137.6	2.3	1.7	
水処理能力（日最大）	m ³ /日	120,750	120,750	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	100,128	102,699	△ 2,570	△ 2.5	
処理水量（年間）	m ³ /年	36,546,726	37,484,954	△ 938,228	△ 2.5	

(4) 高島処理区（高島浄化センター）

	単位	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率(%)	備考
処理区域面積	ha	2,097.7	2,071.7	26.0	1.3	
処理対象人口	人	39,827	39,953	△ 126	△ 0.3	
管渠延長（※）	km	27.3	27.3	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	m ³ /日	16,400	16,400	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	13,496	14,077	△ 581	△ 4.1	
処理水量（年間）	m ³ /年	4,926,120	5,138,147	△ 212,027	△ 4.1	

(5) 流域下水道事業 全体

	単位	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率(%)	備考
処理区域面積	ha	33,736.5	33,183.4	553.1	1.7	
処理対象人口	人	1,184,726	1,179,508	5,218	0.4	
管渠延長（※）	km	364.6	362.0	2.6	0.7	
水処理能力（日最大）	m ³ /日	484,150	484,150	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	420,727	434,323	△ 13,596	△ 3.1	
処理水量（年間）	m ³ /年	153,565,331	158,527,890	△ 4,962,559	△ 3.1	

※ 供用開始済みの管渠延長を記載

2 令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業決算報告書

(1) 収益的収入および支出

収 入

(単位 円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 琵琶湖流域下水道事業収益	20,759,900,000	△ 274,811,000	—	20,485,089,000	20,391,469,584	△ 93,619,416	
第1項 営業収益	8,884,921,000	△ 226,358,000	—	8,658,563,000	8,582,585,784	△ 75,977,216	うち、仮受消費税および地方消費税 772,231,985円
第2項 営業外収益	11,841,779,000	△ 15,253,000	—	11,826,526,000	11,808,883,800	△ 17,642,200	うち、仮受消費税および地方消費税 4,934,263円
第3項 特別利益	33,200,000	△ 33,200,000	—	—	—	—	

支 出

(単位 円)

区 分	予 算 額						決 算 額	地方公営企業法第26条第2項に繰越額	不用額	備 考		
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の支出額	小 計					地方公営企業法第26条第2項の繰越額	合 計
第1款 琵琶湖流域下水道事業費用	20,685,400,000	516,591,000	—	—	—	21,201,991,000	—	21,201,991,000	20,663,515,615	—	538,475,385	
第1項 営業費用	19,939,667,000	583,808,000	—	—	—	20,523,475,000	—	20,523,475,000	20,102,314,633	—	421,160,367	うち、仮払消費税および地方消費税 729,757,827円
第2項 営業外費用	715,333,000	△ 36,817,000	—	—	—	678,516,000	—	678,516,000	561,200,982	—	117,315,018	うち、仮払消費税および地方消費税 4,800円
第3項 特別損失	30,400,000	△ 30,400,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(2) 資本的収入および支出

収 入

(単位 円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額に 係る 充 当額	企業 の 繰 越 財 源	費 用 に 対 し 繰 越 額 に 充 当 する 額			
第1款 資本的収入	9,636,400,000	△ 441,089,000	9,195,311,000	4,529,574,706	—	13,724,885,706	9,794,735,585	△3,930,150,121	
第1項 企業債	2,702,700,000	△ 230,300,000	2,472,400,000	1,160,800,000	—	3,633,200,000	2,571,400,000	△1,061,800,000	
第2項 出資金	842,288,000	49,914,000	892,202,000	—	—	892,202,000	904,989,182	12,787,182	
第3項 補助金	4,363,856,000	△ 132,952,000	4,230,904,000	3,368,774,706	—	7,599,678,706	4,718,532,720	△2,881,145,986	
第4項 負担金	1,716,956,000	△ 117,199,000	1,599,757,000	—	—	1,599,757,000	1,599,765,583	8,583	うち、仮受消費税 および地方消費税 145,433,215円
第5項 固定資産売却 代金	10,600,000	△ 10,552,000	48,000	—	—	48,000	48,100	100	うち、仮受消費税 および地方消費税 3,635円

支 出

(単位 円)

区 分	予 算 額						決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	繰 越 繰 越 額		合 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	繰 越 繰 越 額			合 計
第1款 資本的支出	11,889,900,000	△482,186,000	—	11,407,714,000	6,177,677,941	—	17,585,391,941	11,629,494,223	5,953,908,237	—	5,953,908,237	1,989,481	
第1項 建設改良費	8,148,682,000	△472,386,000	—	7,676,296,000	6,177,677,941	—	13,853,973,941	7,898,083,168	5,953,908,237	—	5,953,908,237	1,982,536	うち、仮払消費税 および地方消費税 702,502,541円
第2項 企業債償還金	3,731,418,000	—	—	3,731,418,000	—	—	3,731,418,000	3,731,411,055	—	—	—	6,945	
第3項 返 還 金	9,800,000	△ 9,800,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額1,931,145,768円を除く。）が資本的支出額に不足する額3,765,904,406円は、繰越工事資金1,648,103,233円、過年度分損益勘定留保資金1,060,900,341円、当年度分損益勘定留保資金940,529,392円ならびに当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額116,371,440円で補填した。

3 令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業損益計算書

(消費税抜 単位：円)

項目 / 年度	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (A)-(B)	対前年比 (A)/(B)	主な増減理由
1 営業収益	7,810,353,799	8,056,851,730	△ 246,497,931	96.94%	
(1) 維持管理負担金	7,628,405,252	7,861,311,263	△ 232,906,011	97.04%	
(2) 他会計補助金	88,033,249	83,451,310	4,581,939	105.49%	
(3) 受託事業収益	93,915,298	112,089,157	△ 18,173,859	83.79%	受託事業費の減のため
2 営業費用	19,372,556,806	19,019,601,806	352,955,000	101.86%	
(1) 管渠費・ポンプ場費・処理場費	7,175,358,749	6,631,170,296	544,188,453	108.21%	
(2) 受託事業費	91,680,937	109,292,205	△ 17,611,268	83.89%	湖西処理区の汚泥燃料化施設の固定費が前年度に比べて低いことに伴う受託事業費の減
(3) 総係費	380,290,513	377,290,454	3,000,059	100.80%	
(4) 減価償却費	11,616,266,061	11,848,025,555	△ 231,759,494	98.04%	
(5) 資産減耗費	108,960,546	53,823,296	55,137,250	202.44%	施設更新工事の完了による資産の除却が前年度より多かったことに伴う増
営業利益 (1-2)	△ 11,562,203,007	△ 10,962,750,076	△ 599,452,931	105.47%	
3 営業外収益	11,792,040,135	12,038,817,334	△ 246,777,199	97.95%	
(1) 受取利息および配当金	40,357	38,002	2,355	106.20%	
(2) 受託工事収益	0	3,773,000	△ 3,773,000	皆減	対象工事の発生がなかったため
(3) 他会計補助金	2,175,451,880	2,239,514,680	△ 64,062,800	97.14%	
(4) 長期前受金戻入	9,566,365,844	9,715,902,406	△ 149,536,562	98.46%	
(5) 雑収益	50,182,054	79,589,246	△ 29,407,192	63.05%	スクラップ売却に伴う収入の前年度比減のため
4 営業外費用	630,163,193	652,632,699	△ 22,469,506	96.56%	
(1) 支払利息および企業債取扱諸費	561,142,097	622,895,408	△ 61,753,311	90.09%	
(2) 受託工事費	0	3,773,000	△ 3,773,000	皆減	対象工事の発生がなかったため
(3) 雑支出	69,021,096	25,964,291	43,056,805	265.83%	消費税に係る雑支出の増
経常利益 (1-2+3-4)	△ 400,326,065	423,434,559	△ 823,760,624	△ 94.54%	
5 特別利益	0	452,208	△ 452,208	皆減	
(1) その他特別利益	0	452,208	△ 452,208	皆減	令和4年度の発生要因なし
6 特別損失	0	2,595,161	△ 2,595,161	皆減	
(1) 返還金	0	2,595,161	△ 2,595,161	皆減	令和4年度の発生要因なし
当年度純利益	△ 400,326,065	421,291,606	△ 821,617,671	△ 95.02%	
前年度未処分利益剰余金	1,508,418,351	1,087,126,745	421,291,606	138.75%	
当年度未処分利益剰余金	1,108,092,286	1,508,418,351	△ 400,326,065	73.46%	
経常収支比率 (1+3/2+4)	98.00%	102.15%		95.93%	
総収支比率 (1+3+5/2+4+6)	98.00%	102.14%		95.94%	

4 令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業貸借対照表（令和5年3月31日）

（単位：円）

項目 / 年度	令和4年度末 (A)	令和3年度末 (B)	増減 (A)-(B)	対当初比 (A)/(B)	主な増減理由
[資産の部]					
1 固定資産	261,212,891,933	265,359,367,168	△ 4,146,475,235	98.44%	
(1) 有形固定資産	261,207,352,260	265,348,562,953	△ 4,141,210,693	98.44%	
イ 土地	19,490,381,252	19,490,381,252	0	100.00%	
ロ 建物	21,983,352,181	21,591,791,707	391,560,474	101.81%	
減価償却累計額	△ 3,517,451,101	△ 2,659,767,505	△ 857,683,596	132.25%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ハ 構築物	201,375,881,920	198,355,624,804	3,020,257,116	101.52%	
減価償却累計額	△ 27,302,711,845	△ 20,472,903,011	△ 6,829,808,834	133.36%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ニ 機械および装置	55,603,165,963	51,759,142,949	3,844,023,014	107.43%	
減価償却累計額	△ 17,396,815,467	△ 13,501,390,392	△ 3,895,425,075	128.85%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ホ 車両および運搬具	15,462,396	14,155,781	1,306,615	109.23%	
減価償却累計額	△ 7,092,368	△ 4,591,713	△ 2,500,655	154.46%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ヘ 工具器具および備品	183,479,598	162,767,717	20,711,881	112.72%	備品の購入に伴う増
減価償却累計額	△ 69,377,502	△ 50,052,612	△ 19,324,890	138.61%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ト 建設仮勘定	10,849,077,233	10,663,403,976	185,673,257	101.74%	
(2) 無形固定資産	5,539,673	10,804,215	△ 5,264,542	51.27%	
イ 地上権	389,785	764,449	△ 374,664	50.99%	減価償却(直接法)に伴う資産価値の減
ロ ソフトウェア	5,149,888	10,039,766	△ 4,889,878	51.29%	減価償却(直接法)に伴う資産価値の減
2 流動資産	10,580,036,751	8,510,246,034	2,069,790,717	124.32%	
(1) 現金預金	8,528,198,299	5,429,065,877	3,099,132,422	157.08%	市町建設負担金の収入等に伴う前年度比増 (令和3年度は一年度分を期末時点で未収)
(2) 未収金	2,051,828,452	3,081,180,157	△ 1,029,351,705	66.59%	市町建設負担金の収入等に伴う前年度比減 (令和3年度は一年度分を期末時点で未収)
(3) 前払金	10,000	0	10,000	皆増	前払金の残に伴う増
資産合計	271,792,928,684	273,869,613,202	△ 2,076,684,518	99.24%	

項目 / 年度	令和4年度末 (A)	令和3年度末 (B)	増減 (A)-(B)	対当初比 (A)/(B)	主な増減理由
[負債の部]					
3 固定負債	42,666,019,938	43,811,218,021	△ 1,145,198,083	97.39%	
(1) 企業債	41,578,818,955	42,780,854,873	△ 1,202,035,918	97.19%	
(2) 引当金	52,859,884	38,392,049	14,467,835	137.68%	退職給付引当金の追加計上による増
(3) 長期預り金	1,034,341,099	991,971,099	42,370,000	104.27%	
4 流動負債	10,921,339,960	8,535,448,799	2,385,891,161	127.95%	
(1) 企業債	3,758,635,918	3,716,611,055	42,024,863	101.13%	
(2) 未払金	7,003,658,212	4,656,013,993	2,347,644,219	150.42%	建設事業に係る未払金の増
(3) 引当金	35,819,000	36,671,116	△ 852,116	97.68%	
(4) 預り金	123,226,830	126,152,635	△ 2,925,805	97.68%	
5 繰延収益	197,332,738,897	201,154,779,610	△ 3,822,040,713	98.10%	
(1) 長期前受金	236,983,906,645	231,339,762,943	5,644,143,702	102.44%	
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 39,651,167,748	△ 30,184,983,333	△ 9,466,184,415	131.36%	長期前受金の収益化に伴う減（収益化累計額の増）
負債合計	250,920,098,795	253,501,446,430	△ 2,581,347,635	98.98%	
[資本の部]					
6 資本金	3,704,532,093	2,799,542,911	904,989,182	132.33%	一般会計からの出資(繰入)による増
7 剰余金	17,168,297,796	17,568,623,861	△ 400,326,065	97.72%	
(1) 資本剰余金	16,060,205,510	16,060,205,510	0	100.00%	
(2) 利益剰余金	1,108,092,286	1,508,418,351	△ 400,326,065	73.46%	
イ 当年度未処分利益剰余金	1,108,092,286	1,508,418,351	△ 400,326,065	73.46%	令和4年度未処分損失の発生による減
資本合計	20,872,829,889	20,368,166,772	504,663,117	102.48%	
負債・資本合計	271,792,928,684	273,869,613,202	△ 2,076,684,518	99.24%	

5 令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剰余金						利益剰余金 未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	資本合計
		資本剰余金				資本剰余金 合計				
		国補助金	他会計補助金	建設負担金	受贈財産評価額					
前年度末残高	2,799,542,911	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	1,508,418,351	1,508,418,351	20,368,166,772	
前年度処分額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
議会の議決による処分額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
処分後残高	2,799,542,911	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	(繰越利益剰余金) 1,508,418,351	1,508,418,351	20,368,166,772	
当年度変動額	904,989,182	—	—	—	—	—	△400,326,065	△400,326,065	504,663,117	
他会計繰入金の受入	904,989,182	—	—	—	—	—	—	—	904,989,182	
当年度純利益	—	—	—	—	—	—	△400,326,065	△400,326,065	△400,326,065	
当年度末残高	3,704,532,093	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	(当年度未処分利益剰余金) 1,108,092,286	1,108,092,286	20,872,829,889	

6 令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	3,704,532,093	16,060,205,510	1,108,092,286
議会の議決による処分数	-	-	-
処分後残高	3,704,532,093	16,060,205,510	(繰越利益剰余金) 1,108,092,286

7 令和4年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項目 / 年度	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (A)-(B)	対前年比 (A)/(B)	主な増減理由
I 業務活動によるキャッシュ・フロー					
当年度純利益	△ 400,326,065	421,291,606	△ 821,617,671	△ 95.0%	業務活動によるキャッシュ・フローの増減理由 燃料費高騰等に伴う経費増の影響を受け、維持管理のみに係るキャッシュ・フローはマイナスではあるが、企業債の償還による支出の財源のうち一部を資本費として当該項目で収入していることから、業務活動によるキャッシュ・フローはプラスとなった。
減価償却費	11,616,266,061	11,848,025,555	△ 231,759,494	98.0%	
資産減耗費	108,960,546	53,823,296	55,137,250	202.4%	
退職給付引当金の増減額	14,467,835	13,261,136	1,206,699	109.1%	
賞与引当金の増減額	△ 779,680	△ 1,499,627	719,947	52.0%	
法定福利費引当金の増減額	△ 72,436	△ 274,169	201,733	26.4%	
長期前受金戻入額	△ 9,566,365,844	△ 9,715,902,406	149,536,562	98.5%	
受取利息および受取配当金	△ 40,357	△ 38,002	△ 2,355	106.2%	
支払利息	561,142,097	622,895,408	△ 61,753,311	90.1%	
雑支出（固定資産売却損）	6,085	41,315	△ 35,230	14.7%	
雑収入（固定資産売却益）	0	△ 20,690	20,690	皆減	
特別損失（国補助金等の返還）	0	2,595,161	△ 2,595,161	皆減	
特別利益（国補助金等の返還）	0	△ 453,498	453,498	皆減	
未収金の増減額	37,736,241	△ 4,096,121	41,832,362	△ 921.3%	
未払金の増減額	△ 89,675,138	480,054,215	△ 569,729,353	△ 18.7%	
前払金の増減額	△ 10,000	0	△ 10,000	皆増	
長期預り金の増減額	42,370,000	98,524,985	△ 56,154,985	43.0%	
預り金の増減額	△ 2,925,805	△ 1,084,678,271	1,081,752,466	0.3%	
小計	2,320,753,540	2,733,549,893	△ 412,796,353	84.9%	
利息および配当金の受取額	40,357	38,002	2,355	106.2%	
利息の支払額	△ 561,142,097	△ 622,895,408	61,753,311	90.1%	
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,759,651,800	2,110,692,487	△ 351,040,687	83.4%	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出	△ 5,140,684,365	△ 6,664,103,925	1,523,419,560	77.1%	投資活動によるキャッシュ・フローの増減理由 建設事業の財源となる国補助金、建設負担金のうち令和3年度分について、令和4年度に収入した割合が多かったことから、有形固定資産の取得に関する収入額が支出額を上回り、投資活動によるキャッシュ・フローはプラスとなった。
有形固定資産の売却による収入	44,465	20,614,461	△ 20,569,996	0.2%	
国補助金による収入	4,275,702,102	2,856,543,998	1,419,158,104	149.7%	
国補助金の返還による支出	0	△ 13,737,343	13,737,343	皆減	
他会計補助金による収入	13,492,461	25,877,676	△ 12,385,215	52.1%	
他会計補助金の返還による支出	0	△ 587,597	587,597	皆減	
建設負担金による収入	2,445,947,832	433,404,728	2,012,543,104	564.4%	
建設負担金の返還による支出	0	△ 3,437,938	3,437,938	皆減	
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,594,502,495	△ 3,345,425,940	4,939,928,435	△ 47.7%	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,571,400,000	2,257,100,000	314,300,000	113.9%	財務活動によるキャッシュ・フローの増減理由 企業債残高の減少に伴い令和3年度より少なくなっているものの企業債の償還による支出により財務活動によるキャッシュ・フローはマイナスとなった。
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,731,411,055	△ 3,935,156,950	203,745,895	94.8%	
一般会計からの出資による収入	904,989,182	877,131,000	27,858,182	103.2%	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 255,021,873	△ 800,925,950	545,904,077	31.8%	
資金増加額	3,099,132,422	△ 2,035,659,403	5,134,791,825	△ 152.2%	資金増加額の増減理由
資金期首残高	5,429,065,877	7,464,725,280	△ 2,035,659,403	72.7%	投資活動によるキャッシュ・フローのプラスの影響により令和4年度の資金増加額はプラスとなった。
資金期末残高	8,528,198,299	5,429,065,877	3,099,132,422	157.1%	